※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新編　言語文化」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・始まりのチャイムの前に、教科書、ノート等を机上に準備しましょう。
・授業中は担当者の指示や説明をよく聞いて、積極的に授業に参加しましょう。
・提出物や課題は必ず期限を守り提出をしましょう。
・読書を通して人間の幅をひろげ、自分の生き方のヒントをつかんで下さい。

２　学習の到達目標

・　主体的・対話的で深い学びを通して、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、言語文化に対する理解を深めることができる。
・　論理的に考える力や共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを正しく伝えることができる。
・　生涯にわたって読書に親しみ、言語感覚を磨くことにより、言葉を通じて社会生活の充実を図る態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

点観	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	近現代編　地域の「ことば」 ［教材］ とんかつ （三浦哲郎）	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［読］：文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができている。 c：積極的に自らの作品世界を構築し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	古文編　古文の世界を楽しむ ［教材］ 児のそら寝 （宇治拾遺物語）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［読］：、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に児と僧の様子や心情をとらえ、学習課題に沿って自分の考えを説明しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	近現代編　受け継がれる古典 ［教材］ 羅生門 （芥川龍之介）	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b［読］：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c：粘り強く『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	漢文編　　日本語の中に生きる漢文 ［教材］ ズームアップ　漢文由来の名付け	a：我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：漢文に由来する学校名・会社名・人名などを調べて発表する課題において、積極的に自分の考えを説明しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
2学期	古文編　現代にも生きる教え ［教材］ 高名の木登り （徒然草）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［読］：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c：進んで本文を自分と引きつけて捉え、学習の見通しをもって話し合いに参加しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	古文編　現代にも生きる教え ［教材］ 丹波に出雲といふ所あり （徒然草）	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b［読］：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：上人の失敗の原因に結びつく記述を本文から粘り強く探し出し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート

※令和４年度以降入学生用

	漢文編　故事と成語 ［教材］ 管鮑の交わり	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:故事成語の用例を調べて発表する課題において、粘り強く用例調査に取り組んでいる。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	近現代編 「ことば」の力 ［教材］ 葉桜と魔笛 （太宰治）	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで作品展開を理解し、これまでの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	古文編　和歌が作り出す世界 ［教材］ 万葉集・古今和歌集・新古今和歌集	a:本歌取りや見立てなどの我が国の言語文化に特徴的な表現の技法とその効果について理解している。 b[書]:自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c:好きな和歌について積極的に調べ、学習課題に沿って紹介文を書こうとしている。	行動の観察 ノート 発表 定期考査	行動の観察 ノート 発表 定期考査	行動の観察 ノート
	漢文編　漢詩を味わう ［教材］ 中国の漢詩	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]:読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:日本で書かれた漢詩を調べて発表する活動において、粘り強く課題に取り組んでいる。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
3学期	古文編　昔と変わらない人の心 ［教材］ 筒井筒 （伊勢物語）	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:登場人物の行動や状況について積極的に自分と引きつけて捉え、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート
	漢文編　論語のことば ［教材］ 論語	a:我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:漢文に取材した落語のあらすじを調べる活動において、粘り強く調査に取り組んでいる。	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート 定期考査	行動の観察 ノート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間